

外科に、過去に通院・入院された患者さんまたはご家族の方へ
(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 当院における腹腔鏡下胃全摘術に対する手術適応の検討

[研究責任者名・所属] 三野 和宏 国立病院機構 北海道医療センター 外科医長

[研究の目的] 胃癌に対する腹腔鏡下胃全摘を受けた患者さんを対象に、良好な術後経過に関連する因子を検討し、今後、手術を受ける患者さんの治療に役立てる。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2014年1月31日から2022年4月31日までの間に、北海道医療センター外科にて腹腔鏡下胃全摘を行った、pStage I～Ⅲ胃癌の患者さん

○利用する検体・カルテ情報

術後合併症、術後 Performance status 低下（術後3か月、術前比）、経口摂取量50%低下（術後3か月、術前比）、年齢、性別、Body mass index、Charlson comorbidity index、術前 Performance status、アルブミン、栄養指標、リンパ節郭清度、pStage、ASA-PS、手術時間、出血量

[研究実施期間]

実施許可日～2023年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に検体・情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

札幌市西区山の手5条7丁目1-1

北海道医療センター 外科 担当医師 三野 和宏

電話 011-611-8111 (代表) FAX 011-611-5820